## 令和7年度 事業再評価対象外事業 一覧表 (<u>翌年度までに完了予定の事業</u>、<u>事業費の執行済比率が80%以上の事業</u>)

			I					1		備考(a~cの補足等)
	事業名	所管局	前回 全体 事業費	事業 開始 年度	前回 対応 方針	a 事業進捗率		D	c	佣名(a~cの佣足寺)
番号						前回評価時の 事業進捗率 (事業費ベース)	現在の 事業進捗率 (事業費ベース)	全体事業費の 増減の有無 (増減額)	完了年度 延長の有無 (完了年度)	事業費の増減理由 完了年度の延長理由
1	[街路事業] 津守阿倍野線(旭)整備事業	建設局	66.5億円	Н8	継続A	82. 3%	<u>84. 1%</u>	有 (66. 5億円 ⇒72. 3億円)	有 (R5年度 ⇒R15年度)	[事業費の増減理由] 人件費・原材料費の高騰が見込まれるため [完了年度の延長理由] 権利者との用地交渉に時間を要し、完了予定年度で の完成が困難となったため。
2	[新施設整備事業] 弘済院の認知症医療・介護機能を 継承・発展させる新施設の整備	福祉局	89	R3	_	_	6. 3%	有 (89億円 ⇒229億円)	有 (R6年度 ⇒ <u>R8年度</u> )	[事業費の増減理由] 感染症対策等による延床面積の増加、土壌汚染対策、円安等社会情勢の影響による建築資機材の価格高騰等により増額が必要となったため。 [完了年度の延長理由] 大学との協議の結果、計画の見直し等が生じ、開設を1年程度遅らせる(R6→R7)こととなった。また、令和5年2月には建築工事入札不落となり、不落原因調査にて週休2日工事対応が必要になったことによる工事期間延長等により整備完了時期が後ろ倒し(R7→R8(開設はR9年度当初予定))となった。
3	[港湾整備事業] 此花西部臨港緑地整備事業	大阪港湾局								第2 予定

